



令和7年度が始まりました

4月7日の午前中は、新任式・始業式を行いました。ちょうど1年前の今日の自分を思い起こすと、どの生徒も成長した、つまり「大人になった」と思います。そこで始業式の式辞では、「大人になるってどういうこと?」という問いを生徒に投げかけました。

校長からは、「大人になった」姿として一つだけ伝えました。

「大人になるってことは、強くなるってこと、強くなるってことは、弱い誰かを助ける力があるってこと」これは、本校のスローガンの一つになっている「共生」につながる大切な意識です。新入生や、同級生、時には先輩や家族であっても弱い誰かを助けることのできる優しさをもってほしいと思います。そして、より素晴らしい東中学校をつくり上げてほしいと願っています。

午後は、102名の新入生を迎え、入学式を挙行了しました。緊張感漂う会場の雰囲気でしたが、そんな中でも新入生一人一人の返



事や振る舞いは素晴らしかったです。また、代表生徒による誓いの言葉では、「一度しかない中学校生活を悔いのないものにするために、今、何をやるべきかを考え東中学校の生徒としての責任と自覚をもち、勉強や部活動に全力で挑戦していこうと思います。」という決意が述べられました。新入生102名の期待に応えられるよう、東中の教職員も全力で頑張りたいと思います。お忙しい中ご臨席賜りました保護者の皆様、PTA会長様、大変ありがとうございました。

一貫校教育目標が変わりました

年度始めの職員会議で、本年度より一貫校教育目標が変更になることを話しました。新しい教育目標は「未来を切り拓く力の育成—自主、共生、挑戦—」です。これまで目標としてきた「高い知性」「豊かな心」「たくましい体」「郷土を愛する心」はこれまでどおり大切にしていきます。それら4つのことを身に付けた上で、自主性を発揮したり、他と共生したり、何かに挑戦したりすることが、自分の人生や社会を創っていくことにつながるということです。

1 基本理念

藤岡市の小中一貫教育を基盤として、9年間を見通し、学びの連続性と生徒指導の継続を柱とした教育活動を充実させ、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指す。

また、コミュニティ・スクールとして社会に開かれた教育課程の編成・実施・評価に努め、地域、家庭、学校が協働して、子どもたちが未来の創り手となるために必要な資質・能力を育成する。

2 学校教育目標 「未来を切り拓く力の育成—自主、共生、挑戦—」

3 目指す生徒像

「高い知性」を身につけ、自ら行動する生徒

「豊かな心」を育み、伸ばす生徒

「たくましい心身」をもち、理想に向かって努力する生徒